

各位

上場会社名 日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社
 代表者 代表取締役社長 伊藤敬夫
 (コード番号 4783)
 問合せ先責任者 専務取締役経営企画室長 松本一明
 (TEL 03-5437-1021)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,600	200	250	100	11.46
今回発表予想(B)	10,500	20	70	10	1.14
増減額(B-A)	△1,100	△180	△180	△90	
増減率(%)	△9.5	△90.0	△72.0	△90.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	11,542	56	129	26	3.03

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,200	200	200	100	11.46
今回発表予想(B)	8,500	20	50	10	1.14
増減額(B-A)	△700	△180	△150	△90	
増減率(%)	△7.6	△90.0	△75.0	△90.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	9,116	21	44	15	1.72

修正の理由

IT関連事業の受注状況は、前期からの厳しい状況が続いているものの業務量不足による要員の空きも減少傾向にあり、徐々に持ち直しつつあるものと思われませんが、計画途中で中断又は延期となる案件も発生しており、下期売上高は上期売上高を5億円程度上回ることが予想されるものの、当初予定していた通期の売上高を10億円程度下回ると思われます。利益におきましても売上の減少に伴い、当初予定の利益を下回ると思われます。このような状況下全社をあげて営業に注力することや開発コストを抑えるべく生産効率の向上に努めてまいります。

また、パーキングシステム事業におきましても、競合他社との受注競争が厳しいものとなっていることや、コミュニティサイクルの業績への波及効果が次年度以降になるため、IT関連事業の落ち込みを補うまでには至らないと思われれます。

以上により、下期において第2四半期までの損失を大きく上回る業績の回復は難しいと判断したものであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成22年5月14日発表)	—	6.50	—	6.50	13.00
今回修正予想	—	—	—	5.00	10.00
当期実績	—	5.00	—		
前期(平成22年3月期)実績	—	6.50	—	6.50	13.00

修正の理由

下期において第2四半期までの損失を大きく上回る業績の回復は難しいと判断したことにより、配当予想を修正させていただくものであります。

(注) 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上